THE NIKKAN KENSETSU TIMES
2026（令和8）年
9月1日（火曜日）
千葉版
昭和41年12月14日 第3種郵便物認可
第16238号
60th anniversary
日刊建設タイムズ
www.k-times.com
発行所 日刊建設タイムズ社
〒260-0854 千葉市中央区長洲1-33-15 タイムズビル
電 話 043-225-5911 FAX 043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料 1か月 8,640円（うち税 640円）
6か月51,840円（うち税3,840円）
©日刊建設タイムズ社2026

千葉エンジニアリング株式会社
徹底現地主義
ASK ME！
〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 2-1-31
TEL.043-244-2311 ホームページはこちら→

きょうの紙面
特集 UR都市機構／優良工事等業者感謝状贈呈式 8～10
公共 我孫子市補正／旧クリーンC解体等継続費増 2
民間 市川市／来夏に仮設プール「東市川WP」開設 2
民間 INPEXが柏の葉に研究開発拠点を新設へ 2
公告 松戸市役所仮庁舎改修電気設備工事（その1） 7
入札 利根川右岸佐原川樋管新設を松尾建設6.5億円 5

千葉港湾事務所 2025年度優良工事等表彰式

加藤建設と千葉エンジ

知識・経験生かし貢献

千葉港湾事務所は、2025年度優良工事等事務所長表彰式を事務所1階会議室で執り行った（7月27日）。表彰対象は、優良下請け企業1件、優秀下請け技術者1人、優良業務1件、優秀技術者1人、若手・女性技術者2人、関東インフラDX大賞1件だった。優良下請け企業・優秀下請け技術者で加藤建設関東支店および主任技術者の宮下和也氏、優良業務・優秀技術者で千葉エンジニアリングおよび管理技術者の長沢幸人氏が受賞の栄に浴した。

土佐所長（前列中央）を囲む受賞者

表彰状授与を経てあいさつに立った土佐一也事務所長は、受賞者による成果について「事業の目的および現場の状況などを十分に理解し、高度な知識と豊富な経験を生かした総合力のたまものであり、発注者として高く評価している」と強調。事業推進への貢献に敬意と謝意を示し、さらなる技術の向上と活躍に期待を込めた。

今回の表彰では、25年度に完成・完了した工事・業務を対象に、取り組みが優秀で他の模範となる業者・技術者をたたえた。

表彰対象は次の通り。

【優良下請け企業および優秀下請け技術者】
▽令和5年度千葉港千葉中央地区岸壁（マイナス9m）（改良）築造工事＝加藤建設関東支店、宮下和也・主任技術者

【優良業務および優秀技術者】
▽令和7年度千葉港海岸船橋地区土質調査＝千葉エンジニアリング、長沢幸人・管理技術者

【若手・女性技術者】
▽令和6年度千葉港海岸船橋地区船橋排水機場予備設計業務＝ニュージェック関東支店、平川孔星・担当技術者、松浦亜由美・担当技術者

【関東インフラDX大賞】
▽令和7年度千葉港海岸船橋地区湊護岸・湊町胸壁実施設計業務＝ニュージェック関東支店

令和5年度千葉港千葉中央地区岸壁（マイナス9m）（改良）築造工事 株式会社 加藤建設関東支店

【工期】
2024年3月11日～25年12月5日

【工事概要】
千葉港千葉中央地区岸壁の陸上地盤改良における中層混合処理工。

【表彰理由】
ICT地盤改良機を使用することで改良範囲・深度を可視化し、既設タイロッドを損傷させることなく確実かつ優れた施工を行った。

優秀下請け技術者表彰を受賞した宮下氏（右）

岸壁の液状化対策としてパワーブレンダー工法を採用した

品質確保最優 先に管理徹底
宮下和也・主任技術者

タイロッドが敷設されている状況下での施工となるため、事前に施工手順を十分に検討・確認した上で現場作業に着手した。

また、湧水による品質への影響も懸念されたことから、日々の施工状況を綿密に確認し、確実な品質確保を最優先として現場管理を徹底した。

令和7年度千葉港海岸船橋地区土質調査 千葉エンジニアリング 株式会社

【工期】
2025年4月21日～9月26日

【工事概要】
千葉港海岸船橋地区の施設設計に必要な地盤構成や工学的特性の把握を目的とした地質調査。

【表彰理由】
スパッド台船を用いた調査を実施するに当たり、標識灯やレーダーリフレクターを設置し、近くを航行する船舶・漁船が夜間でも視認できるよう配慮した。調査結果では、構造設計に必要な強度定数などの設定根拠を含めた妥当性をグラフ化により見える化するとともに、土層区分・基盤層におけるボーリング調査の考え方について既往調査成果と整合を図るなど調査結果の解析に取り組んだ。

スパッド台船の設置状況

今後の設計につながる成果
長沢幸人・管理技術者

海上保安部との打ち合せを綿密に実施し、作業船船の手配を早めに行うなど工程の延伸が生じないよう工夫した。

また、遠隔臨場やGNSS測量などを積極的に活用し、効率化や安全性への配慮を行った。

さらに、今回の調査結果と過年度の成果を統合した3次元モデルを作成し、今後の護岸設計に活用可能な成果を提供した。

番場弘和代表取締役（右）と優秀技術者表彰を受賞した長沢氏

カイマクパートナーズ「幕張海浜公園活性化施設」

26年度下半期に着工

公共用歩廊や建物3棟など

三井不動産㈱（東京都中央区日本橋室町2―11―1）を代表企業、新日本建設㈱（千葉市美浜区ひび野1―4―3）と西武造園㈱（東京都豊島区南池袋1―16―15）を構成企業とするカイマクパートナーズ（東京都中央区日本橋室町2―1―1）は、県立幕張海浜公園Bブロック「にぎわいの広場」およびその周辺区域において、活性化施設の整備を計画している。活性化施設は、S造平屋建て、建築面積64・74㎡の公共用歩廊、建築面積200～3000㎡の公園施設3棟（WEST、EAST、NORTH）などで構成。2026年度下半期に工事着手し、28年度の供用開始を目指す。

施設配置と動線計画

事業名は「（仮称）幕張海浜公園活性化施設整備計画新築工事」。

コンセプトは「ひとも緑も健やかに。～ウェルネスライフの幕開け～」。主な整備内容は▽公共用歩廊＝三井アウトレットパーク幕張C―SITEとPark WESTの2階レベルを結ぶ歩廊▽Park WEST＝スポーツブランド施設▽Park EAST＝ペット関連施設、多目的トイレ▽Park NORTH＝公園利用者向けにぎわい施設▽アクティブエリア＝イベント向け舗装広場▽コミュニティエリア＝バーベキュー場、多目的スペース▽ステージエリア＝ステージが設置可能な広場、天然芝広場▽ウェルカムガーデン＝海浜幕張駅公園改札口と広場を結ぶ季節感のある空間、バリアフリー動線▽コモレビフォレスト＝明るく見通しのある園路▽シェアガーデン＝花壇、いこいの場（既存カナールの改修）▽サーキュラーガーデン＝地域活動の場（既存パーゴラの改修）――など。

活性化施設の鳥瞰イメージ

公共用歩廊の建築行為については、21日開催の26年度第4回千葉市建築審査会（会長＝森岡信夫・森岡法律事務所弁護士）で同意を受けた。

幕張海浜公園は、A～Gブロックからなる県立の広域公園で、供用面積約71・9ha。A～Cブロック約19・4haについては、19年4月から管理許可制度に基づき市が管理を所掌している。

Bブロック約10・3haは、美浜区ひび野2―121に所在し、JR海浜幕張駅と幕張ベイタウンの主要動線上に位置。広大な「大芝生広場」を有するほか、シンボルの「花時計」や遊具を備えた「わんぱく広場」などがある。

調理場跡2件追加 利活用を図る資産
市原市

市原市は8月28日、「利活用促進を図る遊休資産」に、岩崎学校給食共同調理場跡地と南総学校給食共同調理場跡地を追加した。いずれも、土地付き建物。契約形態については、売却または貸し付けを希望している。

活用に関心を有する者は、電子申請システム「LoGoフォーム」（https://logoform.jp/form/bqIz/1528983）により、活用用途、事業概要、事業開始時期などを提案できる。

その後は、必要に応じて対話を行いながら、活用ニーズの有無や活用アイデアを整理した上で、別途入札やプロポーザルなどの手続きを実施する。

徹底的に「大地を調べ、科学し、理解する」
千葉エンジニアリング株式会社
代表取締役 番場 弘和
〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 2-1-31
TEL：043-244-2311 FAX：043-244-4711
URL https://chiba-eng.co.jp

株式会社 加藤建設
KATO CONSTRUCTION CO.,LTD.
関東支店長 小池 征昭
〒136-0072 東京都江東区大島 3-19-2
TEL：03-3637-5342 FAX：03-3636-6022
URL https://www.kato-kensetu.co.jp